

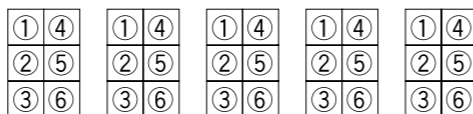
(1) コミュニケーション資料(基本的な点字・手話・指文字・上手な筆談法)

1) 点字:点字とは? 点字の法則

点字とは?

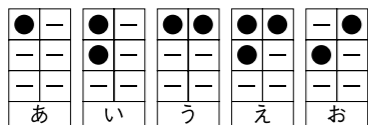
- 点字は、縦3点、横2列の六つの凸点の組み合わせによって構成されている文字です。
- 点字は、6つのそれぞれの点が、凸になっているかいないかの64通りの組合せで文字を表現します。
- 点字は、横書きで、左から右方向へ凸面を読んでいます。

読む方向

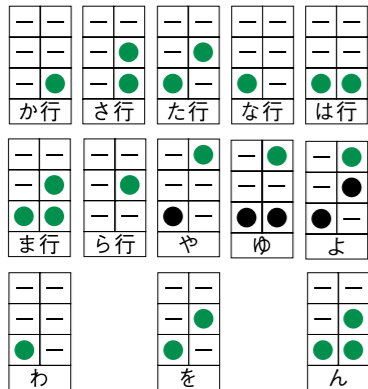


- 点字は、基本的には母音と子音の組合せで50音を構成しており、ローマ字の構成と似ています。

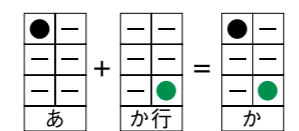
基本になる●母音(あ行)



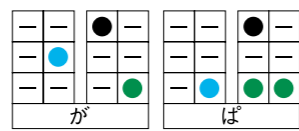
基本になる●子音



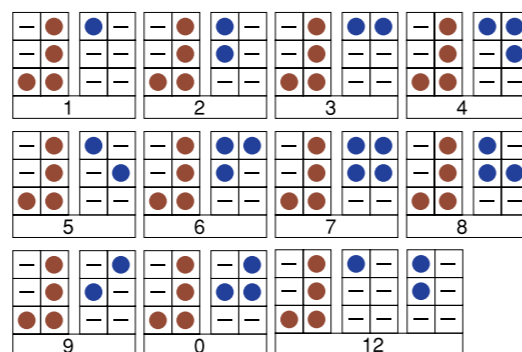
かの表し方



濁音は⑤の点、半濁音は⑥の点、拗音は④の点を書いてから、清音を書いて2マスで表します



数字は、●数符を前置した数字記号で表します。二桁以上の数字は最初にだけ数符を付けます。

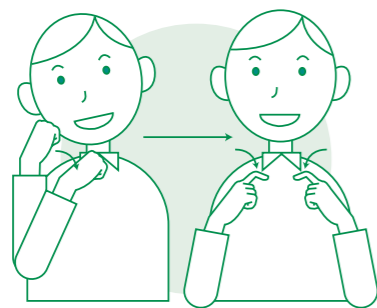


エレベーター、列車のドア、電気製品、飲料水の容器など、色々な所に点字が付けられています。上の表を参考に何が書かれているか見てみましょう。

2) 手話:基本的な手話

手話とは?

聴覚に障害がある人たちにとって、お互いどうしの、あるいは聞こえる人とのコミュニケーション手段で、手で表し目で見ることばです。



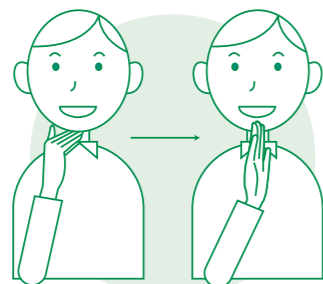
おはようございます



こんにちは



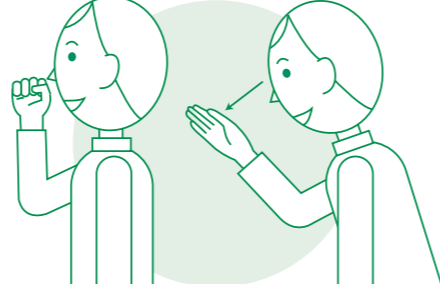
ありがとうございます



おまちください



わかりました



よろしくお願いします

3) 指文字は、指で表現する「あいうえお」

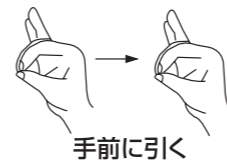
指文字とは?

指を使って五十音を表わすものです。人名や地名などの固有名詞、手話で表現できない言葉を表わすときに使います。(聴覚障害者のなかには、指文字のわからない人もいますので、注意してください。)

〈指文字(一覧)〉※参考

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ
い	き	し	ち	に	ひ	み		り	
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	ゆ	る	を
え	け	せ	て	ね	へ	め		れ	
お	こ	そ	と	の	ほ	も	よ	ろ	ん

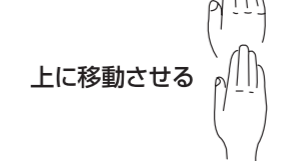
促音 (例:○○っ○)



濁音 (例:ぎ)



半濁音 (例:ぼ)



※指文字の図はすべて、相手から見た右手の絵です。

4) 筆談:筆談のコツ

筆談とは?

紙や手のひらなどに字を書いてコミュニケーションをとる方法です。

●要旨だけを、簡単にまとめて

一字一句でいねいに書くより、必要なことだけを簡単にまとめて書くようにした方が、スムーズにコミュニケーションできます。



〈良い書き方の例〉

調べるのに、約10分 かかります。



〈悪い書き方の例〉

只今、込み合っておりますので、お調べするのに、約10分程かかります。



〈筆記具を使った筆談〉

メモ用紙や簡易筆談器を使って行います。

●漢字を適切に使って、意味がわかるように

難しい言葉は避けるようにしますが、ひらがなばかりでもかえって意味がわかりにくくなります。表意文字である漢字を適切に使って、読めなくても意味が通じやすくなります。



〈良い書き方の例〉

調べるのに、約10分 かかります。



〈悪い書き方の例〉

しらべるのに、やくじゅつぶんかかります。

●抽象的な言葉や二重否定は使わない

抽象的な言葉や二重否定を使うと、誤解を招くことがあります。遠まわしな言い方は避け、簡潔にまとめると言いたいことが伝わります。



〈良い書き方の例〉

資料をお渡すのに、約30分かかります。



〈悪い書き方の例〉

資料をお渡しできないわけではないのですが、用意するのに時間がかかります。